

子ども伝統文化教室2016～書道教室～

実績報告書
Vol. 2

【主催 TOSS 南国港 free-way 子ども伝統文化教室実行委員会】

平成 28 年度文化庁伝統文化親子教室事業

作成者 小松 賀恵

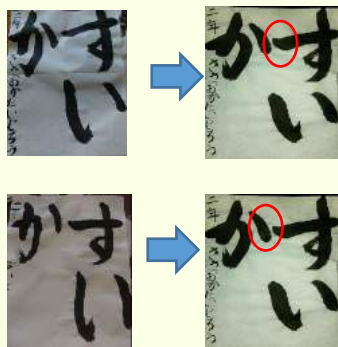


2016年7月29日(金)と30日(土)二日間にわたり、香南市野市の母代寺にて、親子で書道に励んだ。講師及びアシスタントには、県下でも幅広く活動している書道団体「創辰社」より、谷合氏、澤谷氏、久米氏、前田氏をお迎えして、一人ひとり丁寧な指導をしていただいた。二日間を通して、大人と子どもを合わせて延べ **17** 人が参加し、小学生は夏休みの課題に、そして保護者の方は、暑中お見舞いや俳句など実用書に取り組んだ。

子どもたちの夏休み課題もこれでばっちり

たった二日間の教室だったが、子どもたちの習得する力には、周りの大人も感心するほどだった。とめ、はね、はらい、がしつかり身につけ、前日の作品よりもっとも上手に書けていることがわかる。

1日目 (before) 2日目(after)



前田氏



久米氏



澤谷氏



谷合氏

豪華講師陣
(創辰社より)

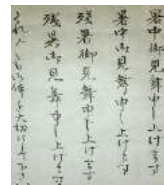
まだ文字も知らない4歳のお子さんでも書いてしまう、丁寧な指導。なぞり書きからはじめた。

鉛筆とは、触感がちがう毛筆に魅了されたのか、二日目も参加。二日目には、みごとになぞり書きではなく、自分で名前を堂々と書き上げた。

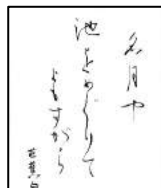
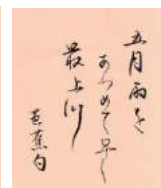
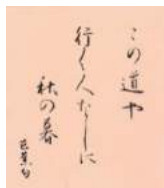
1日目 (before) 2日目(after)



大人も真剣、習っていた頃にタイムスリップ!!!



早速、暑中お見舞いはがきを書いてみた。



参加者の声

- ・楽しかった。前は字が上手じゃなかったけど、上手になった(2年女)
- ・今日は突然習字をしましたが、良い経験になりました。(大人)
- ・おもしろかったし、また続けたい(2年生男)
- ・20年ぶりに筆をにぎりました。硬筆とはちがう面白さや奥深さがあり、いつのまにか2時間が経っていました。(30代男性)
- ・ゆっくり文字に向き合えて、子どもたちも楽しそうで、すごく良い時間でした。
- ・子どもの頃は、保育園から高校生まで書道(毛筆・ペン)を習っていました。集中力と精神統一になるので私も好きですし、子どもにもぜひ習わしたいと思っています。今回は、文字(文)のもつ雰囲気をも毛筆で表現するとよいなど、今まで(子どもの頃)とは違った書道に向き合ってみて、とても楽しい時間でした。これを機に書道をもう一度習ってみたい気持ちになりました。(2年生男子の母)
- ・小さい時に習っていたのですが、初めはやはり忘れていて難しいなあと思っていました。ですが途中で講師の先生から「リズムよく第六感を信じて」とのアドバイスをもらってから楽しく、集中して書くことができました。とても有意義な時間をすごせました。(30代女性)
- ・参加した親子の数は少なかったけれど、お母さんが一生懸命、子どもたちも幼い年齢ながらすごく頑張っていました。それというのも、講師陣が豪華!凄腕の方ばかり3名も来て、私たち大人も含めて懇切丁寧に、かつ、優しく指導してくださいました。ですから、筆を持ったことのない子どもたち、字を知らない子どもも楽しくとりくめたのだと思います。また、大人向けに、暑中お見舞い、残暑お見舞い、ことわざ、格言から例文を手本にしてください、大人は大人で課題の難しさを感じつつ取り組むことができました。豪華指導陣をお迎えし、書道教室が開催されたことに驚きと感謝を感じます。「来年もあるんですか?」と、おっしゃったお母さんがいましたが、また来年もしたい教室であったと思います。

アンケートより

作品について
とても上手に書けた(1人)
まあまあ上手に書けた(5人)
その他(こんなに下手かと思った(1人))

教室の満足度
とても満足(6人)
やや満足(1人)
続けて習ってみたい(6人)
近所に教えてくれる人がいたら習ってみたい(9人)

■次回の子ども伝統文化教室は
ふれあい囲碁教室です。
・2016年9月3日(土)
・受付 13:30~16:00
・母代寺公民館(香南市)
奮ってご参加ください。